平成１７年度英語教員指導力向上研修

事前研修課題

＜事前研修課題の内容＞

研修を効果的に進めるために事前研修課題に取り組んでください。事前研修課題は、参加者の皆さんの自己分析や現状把握を中心としたもので、次の４つがあります。

１　English Proficiency（英語運用能力）
２　My Teaching Philosophy & Teaching Styles（英語授業観及び授業スタイル）
３　Research Question（「授業改善プロジェクト」のテーマ）
４　インターネットによるアンケートへの回答

＜実施要領＞

・１～３については、この用紙に記入するか、高等学校課のホームページから様式をダウンロードして入力してください。
・４については、以下のホームページにアクセスして、必要事項を記入のうえ、回答を送信してください。
　◎ダウンロード、アンケートとも下記のアドレスからお願いします。
　　Http://www.kochinet.ed.jp/koukou/kenkyu/kochieigo/index.htm
　◎参加者のみがアクセスできるようにするためにアンケートにはパスワードを設定しています。回答の際には、必ずパスワードを入力してください。

[アンケートのパスワード]　kochieigo

＜課題の提出期限＞

・１～３については、オリエンテーション当日持参してください。

・**【重要】４については、平成１７年４月２８日（木）までに全員必ず送信してください。**

受講番号	
所　　属	
氏　　名	

平成１７年度英語教員指導力向上研修事前研修課題

１　English Proficiency（英語運用能力）

（１）Self-Diagnosis（自己分析）

① 別添「Self-Assessment Grid」を参照のうえ，該当すると思うレベルを○で囲み，それぞれの領域について，自信のあるスキルや課題と思うスキルについて簡単にコメントを記入してください。

		Self-Assessment	Comment
Understanding	Listening	A1　A2　B1　B2　C1　C2	
	Reading	A1　A2　B1　B2　C1　C2	
Speaking	Spoken Interaction	A1　A2　B1　B2　C1　C2	
	Spoken Production	A1　A2　B1　B2　C1　C2	
Writing	Writing	A1　A2　B1　B2　C1　C2	

② 授業での英語の使用状況は平均すると授業時間の何%くらいか書いてください。

（　　%）

③ 授業で英語を使用することに対するあなたの意見を書いてください。

（２）My Own Goals（到達目標）

① 本年度の研修期間を通じての英語力の到達目標を具体的に書いてください。

② ①の目標を達成するために取り組みたいと思うことを書いてください。

③ 授業で英語を使用することに関するあなたの目標を書いてください。

２　My Teaching Philosophy & Teaching Styles（英語授業観及び授業スタイル）

（1）昨年度末までの教職経験年数を書いてください。　　（　　）年

（2）あなたの授業の良い点を箇条書きで書いてください。

（3）あなたの授業の弱点を箇条書きで書いてください。

（4）授業をするうえであなたが大切にしていることや目指したい授業がどのようなものかを、箇条書きで書いてください。

３　Research Question（**「授業改善プロジェクト」のテーマ**）

本研修の大きな特徴の一つは「授業改善プロジェクト」です。このプロジェクトでは、受講者全員に、それぞれの職場でアクション・リサーチに取り組んでいただきます。

（１）あなたが、今、受け持っているクラスで感じている課題をできるだけ具体的に箇条書きで書いてください。

（２）　あなたが１年間「授業改善プロジェクト」で取り組んでみたいテーマ（リサーチ・クエスチョン）を１つ書いてください。

(リサーチクエスチョンの例)

「音読の声を大きくするにはどのようにすればよいか。」

「リーディングの速度をあげるにはどのように指導すればよいか。」

「基本的な語順パターンを確実に身につけさせるにはどのようにすれば良いか。」など

＊過去のアクションリサーチを参考にしたい場合は、下記をご覧ください。

http://www.kochinet.ed.jp/koukou/kenkyu/kochieigo/index.htm

（３）　あなたが取り組みたいテーマは、次のどのグループに属するか、最も近いグループを○で囲んでください。

中学校

リサーチグループ名	JH1	JH2	JH3	JH4
領　域	Speaking / Listening	Reading	Writing 語彙、文法	動機付け 指導困難 その他

高等学校

リサーチグループ名	SH1	SH2	SH3	SH4
領　域	Speaking / Listening	Reading	Writing 語彙、文法	動機付け 指導困難 その他

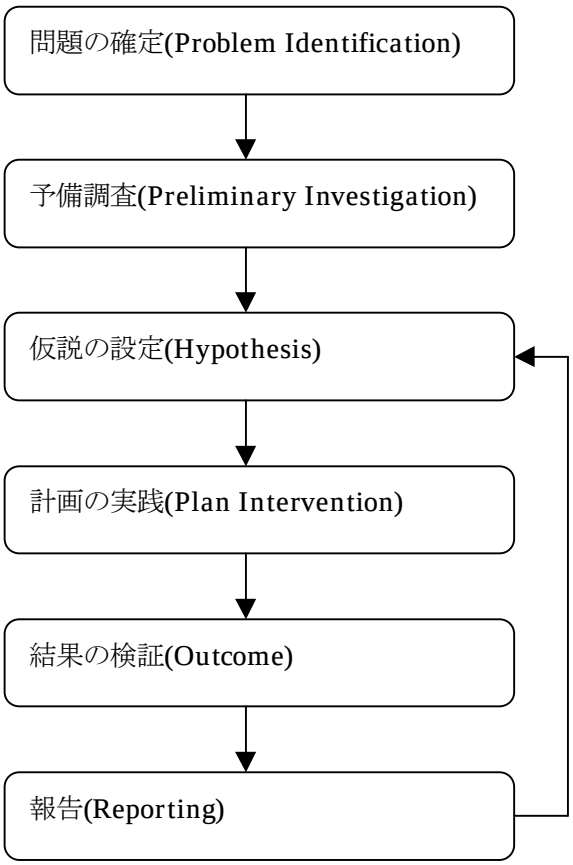
参考資料

1　アクション・リサーチとは

「教師が授業を進めながら，生徒や同僚の力も借りて，自分の授業への省察とそれに基づく実践を繰り返すことによって，次第に授業を改善していく授業研究」

（佐野正之著『アクション・リサーチのすすめ』大修館書店）

2　アクション・リサーチの手順



調査したい問題点の絞り込み

実態を調査する。

問題解決のための仮説を設定する。

仮説を実行する手立てを考え，実践する。

一定期間の後，実践の結果を検証する。

結果を第三者に報告する。結果によっては，仮説を修正し再度実践をする。

3　ティーチング・ポートフォリオとは

「ある一定期間行った教授活動に関するあらゆるものを，参加する教師自らが積極的に保管・整理することによって，教師としての自己成長の過程と結果を記録するシステム」

（横溝紳一郎「アクションリサーチとティーチング・ポートフォリオ : 現職教師の自己成長のために」*The Language Teacher* 23:12）